

いよし社協
イメージキャラクター
あいみん。

2010

7

No.26

いよし 社協だより

子どもたちの目線で—

文部科学省
読書活動優秀実践団体に選定される



2002年、由並小学校(双海町)の保護者たちでスタートした『読み語り隊(橋本千春隊長)』。
6月16日、6年生のクラスで読まれたのは『チリメンモンスターをさがせ!』。ただ読んで聞かせるだけでなく、実際にチリメンの中からモンスターを探したりして、学年に合った面白い取り組みをしています。

目次	●平成21年度 事業報告・決算ほか … P2~5	●Hot Photo -ホットフォト …… P7
	●ふれあい・いきいきサロン紹介 …… P4	●『子ども特派員』募集 …… P8・9
	●ボランティア通信(参加者募集) …… P6	●心配ごと・弁護士相談予定表 …… P10

社会福祉法人

伊予市社会福祉協議会

〒799-3113 伊予市米湊723-1

☎089-983-6224

☎089-983-3253

ホームページ <http://www.iyo-shakyo.jp/>

印刷 平和印刷工業株式会社



いよし社協だよりは共同募金の協力により発行しています。

平成21年度 事業報告・収支決算

伊予市社会福祉協議会の事業報告の一部と収支決算をお知らせいたします。

8. 障害者とボランティアの交流事業

障害者とボランティアがお互い協力することでふれあいの輪を広め、障害者の自立支援や社会参加の促進と、ボランティアの育成を図った。

- H21.8.16 ビーチdeオ～レくんと夕涼み
(双海シーサイド公園) 参加人数:32人
- H22.2.6 愛・アイ交流会
(砥部焼陶芸館での絵付け・坊っちゃん劇場での観劇) 参加人数:28人

受託事業

9. 在宅介護支援センター事業

在宅の要介護高齢者及びその家族に対し、在宅介護等に関する総合的な相談に応じるとともに、介護ニーズに応じた各種保健、福祉サービスが総合的に受けられるよう、市・サービス事業者等との連絡調整を行うことで地域福祉の向上に寄与した。

- 地域ケア会議への参加
- 転倒予防教室
開催数 14回・参加者数 333人
- 認知症予防教室
開催数 12回・参加者数 308人
- IADL訓練事業
開催数 12回・参加者数 155人
- 家族介護者教室
開催数 2回・参加者数 86人

10. ふれあい・いきいきサロン事業

ボランティアが世話人となり、地域の集会所等を利用して高齢者の交流の場を設けることで孤独感を解消し、生きがいづくり・仲間づくりの輪を広げた。

- サロン数 68か所
- 実施回数 660回
- 延利用人数 8,862人

11. 心配ごと相談事業

- 一般相談件数 31件
- 弁護士相談件数 103件

自主事業

1. 広報啓発事業

『いよし社協だより』の発行 年6回
(5月・7月・9月・11月・1月・3月)

2. 地域福祉ふれあい活動事業(敬老の家)

ひとり暮らしをしている高齢者の孤独感を解消するため、各地区社協が敬老の家を開催。

- 5地区各1回 557人参加

3. 給食サービス事業(ふれあい型:地区社協)

- 延利用人数 249人
(中山124人・双海125人)
- 配食数 2,250食
(中山991食・双海1,259食)

4. 敬老(卒寿)記念品の贈呈

各地区の敬老会で記念品を贈呈。

- 綿パイルシート 170個
(伊予106個、中山25個、双海39個)

5. 福祉機器貸出事業

在宅で介護を受けているおおむね65歳以上の高齢者及び身体障害者手帳等の所持者に対する福祉機器の貸出。

- 延利用件数 102件
(車いす、ポータブルトイレなど)

6. 在宅寝たきり老人等紙おむつ支給事業

(中山・双海地区社協)

在宅で寝たきりの状態にある高齢者に対し、紙おむつを支給することで、衛生的で快適な生活を確保するとともに介護者の肉体的・経済的負担の軽減に努めた。

- 対象者数 中山45人・双海27人

7. 地域ふれあい事業(双海地区社協)

75歳以上の高齢者を対象に、各地区公民館でレクリエーション等を実施し、閉じこもりや要介護状態の進行予防に努めた。

- 開催回数 33回
- 参加者数 783人

19. 施設管理業務

伊予市から指定管理者として管理を委託されている高齢者福祉施設において高齢者の健康増進などに努めた。

- 老人福祉センター
開館日数 240日・利用者数 28,533人
- 唐川ふれあいプラザ
開館日数 267日・利用者数 4,547人
- 上灘老人憩いの家
開館日数 239日・利用者数 5,070人

介護保険関連事業

20. 居宅介護支援事業

要介護・要支援状態にある高齢者等に対し、介護支援専門員(ケアマネージャー)が可能な限り居宅において自立した日常生活が営めるようケアプランを作成し、総合的な利用支援を行った。

- 介護支援専門員 6人
- 利用実人数 212人

21. 訪問介護事業

介護保険対象者宅にホームヘルパーを派遣し、食事、入浴、排泄などの身体介護や炊事、掃除などの生活援助を実施。

- 訪問介護員(ホームヘルパー) 41人
- 利用実人数 226人

22. 訪問入浴事業

入浴設備つき車輛で要介護者宅を訪問し、身体の清潔の保持や心身機能の維持等を図るため入浴の介助を実施。

- 介護従事者数 4人
- 利用実人数 16人
- 実施回数 389回

そのほかの事業

23. 伊予市徘徊高齢者

SOSネットワーク事業

認知症高齢者の所在がわからなくなった場合、伊予市、伊予警察署その他の関係機関・団体等が一体となって早期発見・保護に努め、認知症高齢者を抱える家族が安心して生活できるよう体制整備を行った。

- 登録者数 伊予13人・中山2人・双海4人

12. 高齢者家庭相談員設置事業

70歳以上のひとり暮らし高齢者に対し、安心して住み慣れた地域、家庭で暮らすことができるよう随時訪問し、安否確認を行うことにより不測の事態を防止し、高齢者福祉を増進した。

- 相談員数 90人
- ひとり暮らし高齢者数 850人

13. 高齢者自立支援デイサービス事業

在宅で閉じこもりがち一般高齢者を対象に、入浴や給食等のサービスを提供し、生活の助長、社会的孤独感の解消、心身機能の向上を図った。

- じゅらく
257日開所 延利用人数 2,421人

14. 通所型介護予防事業

デイサービス『じゅらく』において、特定高齢者を対象に自立した日常生活を営むことができるよう、運動及び口腔機能向上を図ることで、心身機能全体の改善に努めた。

- 延利用者数 891人

15. 介護予防バス送迎サービス事業

家から遠い・車がないなどの理由で高齢者福祉施設を利用できない人に対して交通手段を確保し、高齢者の健康増進や閉じこもり防止などに役立てた。

- 利用施設名 ○老人福祉センター
○上灘老人憩いの家
- 延送迎回数 183回
- 延利用者数 715人

16. ボランティア活動推進事業

ボランティア活動に関心をもってもらうために各種講座を開催。

- 一般ボランティア講座開催回数 18回
- 受講者数 210人

17. ボランティアフェスティバル

ボランティア活動をしている団体が集い、活動発表や体験コーナーを通じて活動のPRと情報交換を行った。

- 参加団体数 17団体

18. ふれあい・いきいきサロン

世話人交流研修事業

ふれあい・いきいきサロンで利用したいプログラム研修やサロン運営のための情報交換を行った。

- 開催回数 10回
- 延参加者数 175人

募金等の事業

27. 団体・グループ等の育成事業

全国の共同募金運動にあわせ、共同募金会伊予市支会で集めた募金実績の一部が県共同募金会から配分され、それをさまざまな地域福祉事業に活用した。

【共同募金地域配分金】 2,322,000円

- 福祉団体等支援事業(固定配分)
- ささえあい活動支援事業(公募配分) など

【歳末たすけあい募金配分金】 3,645,475円

- 歳末ふれあいの集い
- ひとり暮らし高齢者友愛訪問
- ちびっこクリスマス会 など

28. まごころ銀行事業

香典返しの一部や、地域での活動(イベント等)でのバザーの売り上げの一部を、福祉目的の寄付を申し出ていただく方のための窓口。預託された寄付金は、特別に指定がない場合、社会福祉事業に活用。

●寄付金額 86件 3,524,978円

24. 障害者自立支援事業

身体・知的・精神障害者(児)が可能な限りその居宅において、もっている能力に応じ自立した生活ができるよう入浴、排泄、食事等の生活全般にわたる援助を行った。

●居宅介護事業利用者

身体障害者 9人・知的障害者 7人
精神障害者 12人・障害児 1人

●地域生活支援事業利用者

身体障害者 5人・知的障害者 3人
精神障害者 3人・障害児 1人

25. 福祉サービス利用援助事業

認知症や知的障害・精神障害などにより判断に迷い、適切なサービスを受けることができない場合があるため、専門員および生活支援員による福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理サービスを行った。

●専門員 1名・生活支援員 6名

●利用者数 7名

26. 法人後見事業

●相談件数 6件 ●受任件数 0名

ふれあい・いきいきサロン紹介

おおみなみこてだに

大南小手谷ふれあいサロン(大平)

サロンを開催している大南小手谷集会所は、国道56号を中山方面へ向かう途中にあります。

参加者は女性ばかりでチームワークがよく、笑い声は集会所の外まで聞こえてきます。

6月は草餅を作りました。小手谷サロンはいつも利用者の皆さんも一緒に調理をするのですが、手際よく餡をこね、もちをかぶせていました。

「ちょっと大きすぎたかね～」 「見ただけでお腹いっぱいやわ～」と、笑いながらできた草餅をおいしくいただきました。



みつの

満野笑って笑って会(双海)

満野は双海地区でも一番大洲市寄りにあり、活動場所である満野浜集会所から見える瀬戸内海は心を癒してくれます。

毎月1回、12名ほどが集会所に集まり、家から持ち寄った食材で昼食を作り、ゲームやカラオケなどを楽しんでいます。

また、5月は春の1日遠足を実施。2台の車に分乗し、大洲市富士山のつつじを見に行きました。今年のつつじは近年にないほど最高にきれいに咲いており、おいしいランチとおしゃべりを楽しみ、大満足の1日でした。



貸借対照表

2010年3月末現在 単位:円

科目	金額	科目	金額
《資産の部》		《負債の部》	
流動資産	189,258,363	流動負債	8,922,042
預貯金	128,342,555	未払金	7,109,007
普通預金	68,342,555	預り金	1,813,035
定期預金	60,000,000	固定負債	26,899,010
未収金	60,771,987	退職共済預け金	26,899,010
仮払金	143,821	負債の部合計	35,821,052
固定資産	100,033,536		
基本財産	3,000,000	《純資産の部》	
その他の固定資産	97,033,536	基本金	3,000,000
構築物	1,251,458	基本金	3,000,000
車輛運搬具	3,835,128	国庫補助金等特別積立金	25,200
器具及び備品	4,325,647	その他の積立金	60,641,193
権利	81,100	退職積立金	12,981,473
退職共済預け金	26,899,010	福祉事業積立金	47,659,720
退職積立預金	12,981,473	次期繰越活動収支差額	189,804,454
福祉事業積立預金	47,659,720	次期繰越活動収支差額	189,804,454
		(うち当期活動収支差額)	5,496,894
		純資産の部合計	253,470,847
資産の部合計	289,291,899	負債及び純資産の部合計	289,291,899

資金収支計算書(収入の部)

2010年3月末現在 単位:円

項目	金額
会費	6,321,870
寄附金	3,479,978
経常経費補助金	39,134,000
助成金	1,617,489
受託金	33,106,290
事業	2,185,050
共同募金配分金	8,331,993
介護保険	98,814,438
自立支援	7,259,626
利用料	2,356,650
雑収入	559,420
受取利息配当金	412,781
経理区分間繰入金	13,445,742
合計	217,025,327

資金収支決算内訳表(経常活動)

2010年3月末現在 単位:円

項目	収入合計	支出合計	項目	収入合計	支出合計
法人運営事業	13,004,001	19,592,285	一般高齢者介護予防支援事業	1,202,000	1,202,000
福祉活動専門員設置事業	32,290,000	31,197,520	居宅介護予防支援事業(伊予)	1,071,960	1,071,960
福祉サービス援助事業	126,600	126,600	" (双海)	839,551	839,551
法人後見事業	250,000	250,000	移送サービス事業	745,000	745,000
ボランティア活動推進事業	1,698,375	1,698,375	居宅介護支援事業(伊予)	12,902,000	10,850,151
共同募金事業	8,331,993	8,331,993	" (双海)	10,279,441	9,633,001
まごころ銀行預託金	3,479,978	4,727,575	訪問介護事業(伊予)	25,239,149	23,039,689
まごころ銀行預託金事業	2,040,000	2,040,000	" (中山)	19,616,036	15,613,949
福祉事業積立金事業	10,091,825	10,091,825	" (双海)	26,775,912	22,490,275
生活福祉資金貸付事業	400,310	400,310	訪問入浴介護事業	4,926,850	5,784,737
心配ごと相談事業	831,000	831,000	障害者福祉サービス居宅介護事業	6,937,845	4,465,795
民生児童委員協議会事業	756,000	756,000	障害者地域生活支援事業	647,661	647,661
高齢者家庭相談員事業	3,700,000	3,700,000	布団乾燥事業	18,000	10,753
ふれあい・いきいき サロン事業	3,300,000	3,300,000	老人福祉センター運営事業	1,748,000	1,748,000
在宅介護高齢者相談 支援センター事業	1,413,000	1,278,000	唐川ふれあいプラザ運営事業	2,588,000	2,588,000
家族介護教室事業	60,000	60,000	上灘憩いの家運営事業	2,566,000	2,566,000
高齢者自立支援 デイサービス事業	11,748,070	8,544,835			
特定高齢者通所型 介護予防事業	5,400,770	5,400,770			
			合計	217,025,327	205,623,610



ボランティア通信



このコーナーでは、伊予市内で活躍しているボランティアグループの紹介や、いろいろなボランティア情報をお伝えします。

伊予市ボランティアセンター
(伊予市社会福祉協議会内)
☎982-0393

受講生
募集

子どもパティシエ教室



小学生のみなさん! もうすぐ待ちに待った夏休みですね!

この夏休み、プロのお菓子職人さんにおいしいマフィンの作り方を教えてもらってみませんか。そしてバザーなどでお菓子を販売してみませんか。

- 日時・対象 7月21日(水) 双海地区の小学5・6年生
7月22日(木) 中山地区の小学5・6年生
7月23日(金) 伊予地区の小学5・6年生

■募集人数 各地区5名 ※応募者多数の場合は抽選となります。

■場所 Ledre Rollin 378(双海町高岸甲1227-1)

※保護者の方の送迎をお願いします。



Ledre Rollin 378

■講師 長谷 愛氏

■募集期間 7月1日(木)~7月12日(月)

■参加費 無料

■その他 ○ご家庭にあるボール・泡立て器・ゴムベラ・食器用ふきん・手ふき用ふきん・エプロン・三角巾を持参してください。
○水分の少ないもの(チョコ・ナッツ・ドライフルーツなど)をミックスしたい場合は持参してください。

■申込先・お問い合わせ 伊予市ボランティアセンター(伊予市社協内)へ。



参加者
募集

ゆうきっず2010 in ふたみ

— 伊予市手をつなく育成会とボランティア交流事業 —

知的障害のある子どもたちが、エコキャンドルづくりや調理などに挑戦します。

このときにお手伝いをしていただける高校生以上のボランティアさんを募集します。

興味のある方は、ぜひご参加ください。

■日時 8月2日(月)13:00集合 ~ 8月3日(火)10:00解散

■場所 双海潮風ふれあいの館(双海町高岸甲869-2)

※現地集合、現地解散です。

■募集人数 高校生以上のボランティア 5名程度

■募集期間 7月1日(木)~7月16日(金)

■参加費 無料

■準備物 お米1合、空瓶1個(高さ5~6cmくらいの広口ビン)、エプロン、三角巾、マスク、宿泊できる道具

■申込先・お問い合わせ 伊予市ボランティアセンター(伊予市社協内)へ。





傾聴ボランティア講座受講生 活動スタート!

『心に“にじ”をかけてあげたい』

『私でも誰かの役に立てるかな…』

『何かできるかも…』

こんな思いで傾聴ボランティア講座を受講してボランティアグループ『にじ』を10名で立ち上げました。傾聴とは一耳を傾けて意識して話を聴くことです。これからたくさんの人と色々な話ができればいいなと思っています。

私たちはまだまだ“ひよこ”の身で勉強中ですが、ひとりで閉じこもらずに一緒にお話しませんか。きっと心が晴れて虹がかかるはずですよ。よろしくお願いします。(『にじ』メンバーさんより)



- 活動日 毎月第1金曜日 13:30~15:30
- 場所 伊予市社協 分館
- お問い合わせ 伊予市ボランティアセンターへ。

5月24日~6月17日 もったいない塾

『もったいない気持ち大切です』

環境に少しでも関心を持ち、身近なモノを見直すための『もったいない塾』を、5月24日から4回にわたって開催しました。

初めに、リサイクル活動の流れの学習をしたあと、太陽電池を使ったソーラーランタン作り、現在はあまり使われなくなった風呂敷の活用術、そして残り物の野菜でできるお菓子作りなどを体験しました。

日常生活で簡単に取り入れられるものもいくつかあり、受講者からは「毎日のちょっとした積み重ねが大切なんやね。引き出しで眠っている風呂敷を使おうね。」と話していました。



5月2日 ふれあい・いきいきサロン

『老人パワーで地域を盛り上げました!』

れんげの花が満開の5月2日、中山町泉町1丁目で『れんげ祭り』が開催されました。

部落内全員参加ということで、ふれあい・いきいきサロン「ふれあいの会」のメンバーたちも初参加。1年がかりで振り付けから演出まで考え、小道具を準備し、「きよしのズンドコ節」を披露。12名が舞台上上がり、心をひとつにして練習の成果をお披露目することができました。

最高齢85歳、平均年齢78歳の老人パワーで、来年の祭りにも参加できるようにがんばろう、とみんなで誓いました。

(「ふれあいの会」代表 平澤浩一さんより)



5月24日~6月17日 もったいない塾

『もったいない気持ち大切です』

環境に少しでも関心を持ち、身近なモノを見直すための『もったいない塾』を、5月24日から4回にわたって開催しました。

初めに、リサイクル活動の流れの学習をしたあと、太陽電池を使ったソーラーランタン作り、現在はあまり使われなくなった風呂敷の活用術、そして残り物の野菜でできるお菓子作りなどを体験しました。

日常生活で簡単に取り入れられるものもいくつかあり、受講者からは「毎日のちょっとした積み重ねが大切なんやね。引き出しで眠っている風呂敷を使おうね。」と話していました。



5月25日 郡中地区社協

『大笑いで楽しい時間を過ごしました』

家に閉じこもりがちならひとり暮らしの高齢者の方に、少しの時間だけでも外出し、いろいろな人と交流する機会をもってもらおうと、郡中地区社協が毎年恒例の敬老の家を開催しました。

今年は趣向を凝らし、踊りあり、クイズありの楽しい余興が盛りだくさん。思わぬハプニングがあったりしてみんな大笑いしていました。

同じ郡中に住んでいながらなかなか会う機会がない友だちに再会できたことを喜び、話に花が咲いていました。



▲民生委員さんが童に
ふんして『てんてん
手まり』を披露



特派員 募集

子ども特派員

いよし社協
イメージキャラクター
あいみん。



伊予市社会福祉協議会では、学校や地域の出来事・話題をレポートし、記事を送って
くれる『子ども特派員』を募集します。その記事を「いよし社協だより」やホームページで紹介します。
また、子どもの皆さんから見た地域の問題や、困りごとなども提案していただき、一緒に考えていき
たいと思っています。

- 応募資格 小学4年生から中学3年生まで
- 任期 就任時より中学卒業まで、毎年4月に自動更新します。なお、辞退は随時受け付けます。
- 特派員の仕事 学校や地域など、身の回りで起きた出来事を写真付きの記事として送ってまいります。
特派員には「特派員記者証」を送ります。
- 募集人数 市内の各小・中学校で2～3名。
- 応募方法 左ページにある応募用紙に必要事項を記入し、
伊予市社会福祉協議会まで郵送またはFAXしてください。
- 応募先・お問い合わせ

〒799-3114

伊予市灘町123-4 伊予市社会福祉協議会 地域福祉係 広報担当

☎982-0393 FAX 982-0394



一緒に活動していただける方を募集しています！

異世代交流の場をつくりたい

— 創造アトリエ あぶりこっと —

「だれもが気軽に立ち寄れる場をつくりたい…」という思いから、昨年
5月、『創造アトリエ あぶりこっと』が下吾川に誕生しました。

今では子どもの美術教室を週末に開催したり、ふだんは駄菓子屋さん
をしたりしています。

このアトリエを始めたのは、元中学校の美術講師をしていた大川理恵さん。講師時代から「学校や家だけ
でなく、もっと地域の人たちと子どもとの交流の場が必要だ。」と感じていたとか。そして、下吾川にある、
築100年の祖父母宅の蔵を改修し、以前からの念願だったアトリエ兼駄菓子屋を開くことになりました。

ここに来る子どもたちは、学校であったことや、悩んでいることなどを自然とスタッフに話すそうです。
駄菓子を買うためではなく、ただ話しに来る子どももいて、まさに『子どもたちの癒しの場』となっています。

現在『あぶりこっと』は、大川さんとお母さん、そして有志のボランティアの方で運営していますが、子
どもの居場所づくりのために一緒に活動していただける方を募集しています。子どもが好きな方、興味のある
方は一度ご覧になってください。家や学校ではない、また別の場所が
子どもだけでなく、大人も必要かもしれません…。



▲子どもたちの話を聞く大川さん(右)

■お問い合わせ

『創造アトリエ あぶりこっと』

大川理恵さん

アトリエ住所:伊予市下吾川96

※木曜定休日

電話番号:090-8280-3690

<http://artapricot.web.fc2.com>



伊予市社会福祉協議会 「子ども特派員」応募用紙

ふりがな					
氏名					
性別	男	女	生年月日	平成	年 月 日
住所	〒				
電話番号			FAX		
メールアドレス					
学校名			学 年	年	
応募者の自己紹介					
特派員としてやってみたいこと					

■応募先・お問い合わせ

〒799-3114 伊予市灘町123-4

伊予市社会福祉協議会 地域福祉係 広報担当

☎982-0393 FAX982-0394

※応募いただいたデータは、特派員選考に使用する以外には利用いたしません。
個人データは伊予市社会福祉協議会地域福祉係広報担当で管理いたします。

保護者の方へ。

下記の同意書に署名捺印をお願いします。

同意書

私は、左記の者が伊予市社会福祉協議会の「子ども特派員」になることに同意します。

年 月 日

続 柄 _____

氏 名 _____ (印)

伊予市社会福祉協議会
会 長 永 田 侃 様

まごころ銀行

福祉活動は
あなたのご寄付を
お待ちしております!!

伊予市まごころ銀行では、市民の皆さまからの善意の預託(寄付)金品をお預かりし、預託された方々の意志に基づき福祉団体やボランティアグループ等にお送りするとともに、伊予市社会福祉協議会が実施する子どもや高齢者、障がい者の福祉サービス事業等に活用し広く社会福祉の推進に役立っています。

次の方から社会福祉協議会「まごころ銀行」へ善意の寄付をいただきました。

皆さまからいただいたこの善意は、地域福祉活動の支援等に活用させていただきます。(4月・5月受付分)

《一般寄付》

○フアーマーズマーケットいよつこら様

《香典返》

○長井 敏一様 (中山町中山)

亡母 キクエ様

○城戸 義昭様 (双海町上灘)

亡母 ミヅ子様

※個人情報保護のため、ご承諾をいただいている方のみ掲載しています。

ひとりで悩まないで…お気軽にご相談ください。

心配ごと相談 13:30~16:00

市内の民生児童委員さんなどが、家庭のこと、人生のこと、日常生活の悩みごと・困りごとなどの相談に応じます。

伊予事務所

- ・毎月第2・4・5水曜日
- ・伊予市社会福祉協議会相談室

7月	14日、28日
8月	11日、25日
9月	8日、22日、29日

中山事務所

- ・毎月第2木曜日
- ・中山保健センター談話室

7月	8日
8月	12日
9月	9日

双海事務所

- ・毎月第2水曜日

7月	14日	下灘コミュニティセンター相談室
8月	11日	双海保健センター相談室
9月	8日	下灘コミュニティセンター相談室

弁護士無料相談 13:30~16:00

《完全予約制》 ☎982-0393

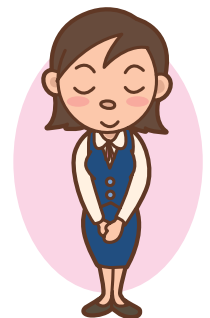
7月	7日、21日
8月	4日、18日
9月	1日、15日

- 毎月第1・3水曜日
- 初めての相談のみ
- 伊予市社協 伊予事務所
- 南法律事務所
- 本館(米湊723-1)
- 所属弁護士1名

市民の皆さまへお知らせとお願い

「いよし社協だより5月号」でお知らせしましたが、4月より伊予市社協の体制が変更となり、総務係・地域福祉係の業務が集約されました。中山・双海事務所において職員不在の場合があり、市民の皆さまにはご迷惑・ご不便をおかけいたしておりますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。中山・双海事務所の窓口が不在の場合は、**伊予事務所 ☎982-0393**へお問い合わせいただきますよう、お願い申し上げます。

なお、**毎週月曜日**には中山・双海事務所に伊予事務所からの職員が出向いて対応しておりますので、よろしくお願いいたします。



今日のひとりごと

Hot Photoで紹介した「もったいない塾」の「残り野菜でお菓子作り」を取材。塩味のケーキでフランスのケーキサレでした。お菓子と聞いてあま〜いスイーツを想像していましたが、朝ごはんによさそうで、お菓子作りが苦手な私でも簡単に作れそう〜な気がしました。